

いつも身近に、「民生委員・児童委員」

特定の地区を担当する「民生委員」は、地域住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政などの関係機関を紹介する「つなぎ役」としての役割を担っています。全ての民生委員は、「児童委員」を兼ねているため、正しい呼び方は「民生委員・児童委員」と言います。また、児童委員の中には子どもや子育ての相談などを専門にする「主任児童委員」もいます。

地域を見守る身近な相談相手、民生委員・児童委員の活動を紹介します。

☎ 社会福祉課 ☎ 内線 1317



▶特集を動画で公開

民生委員・児童委員の見守りの様子や、活動内容に関するインタビューなどを動画でまとめました。



1. 民生委員・児童委員は関係機関への「つなぎ役」

民生委員・児童委員は、市で定数 189 人（内、主任児童委員 15 人）・全国で約 23 万人が活動しています。心配ごとや困りごとがあるときは、気軽に相談してください。自分の地区の民生委員・児童委員が分からない場合は、社会福祉課にお問い合わせください。

■民生委員・児童委員の主な活動

福祉に関することや生活上での不安なことなど、さまざまな相談に応じ必要な情報提供や支援を行います。

声を掛けてもらえるとうれしいです！

私は 1 期目（3 年目）の民生委員・児童委員です。まだ、地図を抱えながら 1 軒ずつ訪問していますが、担当地区内で声を掛けてもらえるとうれしくなります。地区の会合や地域交流のサロンに参加しながら情報を頂き、対面が難しいコロナ禍での交流を模索しながら活動しています。



西部地区 吉田美津江さん



民生委員・児童委員は、一人暮らしの高齢者宅を定期的に訪問しています。



2. 子育てに関する支援を専門的に担当する主任児童委員

主任児童委員は、児童委員の中から選任され、子どもや子育てに関する支援を専門的に担当します。子育てを社会全体で支えるために、担当地区を持つ民生委員・児童委員と連携しながら活動しています。

■主任児童委員の主な活動

民生委員・児童委員が円滑に活動を行えるよう、学校や児童福祉の関係機関と連携し、子どもの見守りや子育て世代の相談に応じます。



主任児童委員 萬とも子さん

「子どもが好き！」という気持ちが一番大切です

▶担当地区の民生委員・児童委員と連携し活動

主任児童委員に担当地区はありません。地域全体の子どもたちを見守っています。学校などから連絡があった場合は、担当地区の民生委員・児童委員と打ち合わせを行い、見守りを依頼します。地域の皆さんへの直接的な支援も行い、地域の「子育て応援団」としてさまざまな活動に協力しています。

▶大人へと成長していく姿に感動

「子どもが好き」「相手の話をゆっくり聴くことができる（傾聴）」「守秘義務」この三つをクリアできる方は、主任児童委員に向いていると思います。特に、「子どもが好き！」という気持ちが一番大切です。長い間主任児童委員として活動していると、関わった子どもたちが大人になっていく姿を見ることができて、とてもうれしいです。励みになりますね。